



決算の報告



平成 28 年度の一般会計、5 つの特別会計の決算が平成 29 年 9 月の町議会定例会で認定されました。一般会計・特別会計合わせての歳出決算総額は 142 億 6,333 万円となり、前年度決算と比べ約 3.0%の増となっています。

■お問い合わせ 企画課財政係 TEL:72-8830

平成 28 年度決算の内訳

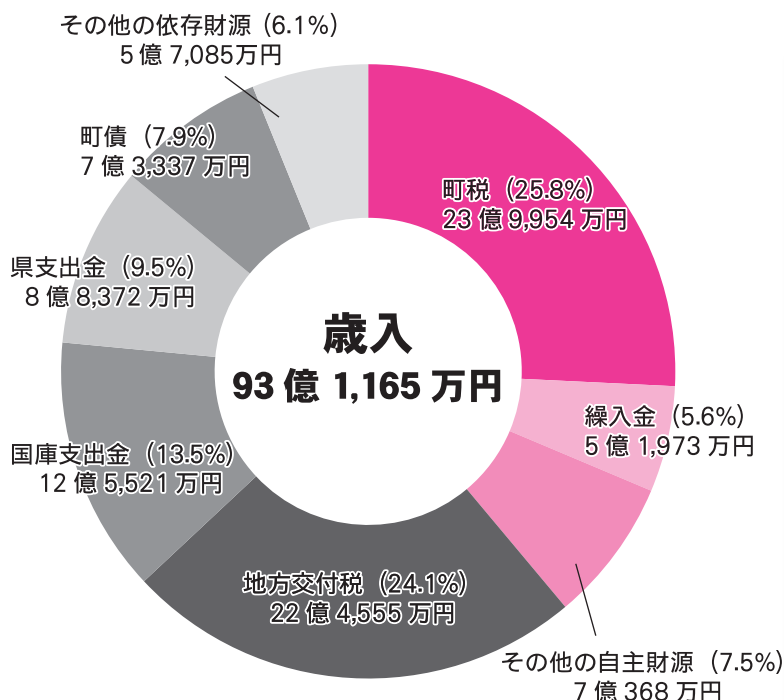
会計名	歳入	歳出
一般会計	93億1,165万円	88億 534万円
特別会計	国民健康保険	32億5,950万円
	後期高齢者医療	1億8,339万円
	介護保険	14億9,438万円
	公共下水道事業	5億6,428万円
	農業集落排水事業	1億 510万円
総額	149億1,830万円	142億6,333万円

町ホームページに詳細を掲載しています。QR コードからアクセスいただくか、下記よりご覧ください。



トップ>町政>財政>決算概要（年度別）

一般会計歳入



町税…町民税・固定資産税など

繰入金…他の会計（特別会計など）から移したもの

その他の自主財源…前年度からの繰越金、使用料および手数料、その他寄付金など

地方交付税…一定のサービスを確保するため人口や税収に応じ国から交付されたもの

国庫・県支出金…町が行う事業に対する国・県からの補助金など

町債…町の借入金

その他の依存財源…地方消費税交付金、地方譲与税、ゴルフ場利用税交付金など

▶町民の税負担状況

[平成 29 年 3 月 31 日現在人口 22,861 人／7,814 世帯で算出]

税目	1人当たりの負担	1世帯当たりの負担
町民税	48,124円	140,793円
固定資産税	46,063円	134,765円
たばこ税	6,110円	17,875円
軽自動車税	2,886円	8,443円
合計	103,183円	301,876円

▶自主財源・依存財源の比率

依存財源 56億8,870万円 61.1%	自主財源 36億2,295万円 38.9%
------------------------------------	------------------------------------

「自主財源」は、町が自主的に収入することができる財源、「依存財源」は、国や県の意思によって定められた額を交付される財源のことです。自主財源が多いほど、町としての自主性と安定性を確保できるとされています。

健全化判断比率・資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成28年度決算に係る健全化判断比率等を公表します。

町の平成28年度決算からの比率は、国の基準である早期健全化基準・財政再生基準・経営健全化基準を下回っている状況です。

▶ 健全化判断比率

指標名	決算比率	早期健全化基準 (国の基準)	財政再生基準 (国の基準)
実質赤字比率	—	14.92%	20.00%
連結実質赤字比率	—	19.92%	30.00%
実質公債費比率	6.7% [前年:7.4%]	25.00%	35.00%
将来負担比率	53.0% [前年:43.0%]	350.00%	

▶ 資金不足比率

会計名	決算比率	経営健全化基準 (国の基準)
公共下水道事業特別会計	—	20.0%
農業集落排水事業特別会計	—	※公営企業ごと

※実質赤字、連結実質赤字および資金不足比率は、黒字のため「—（該当なし）」の表示をしています

実質赤字比率…市町村の一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。

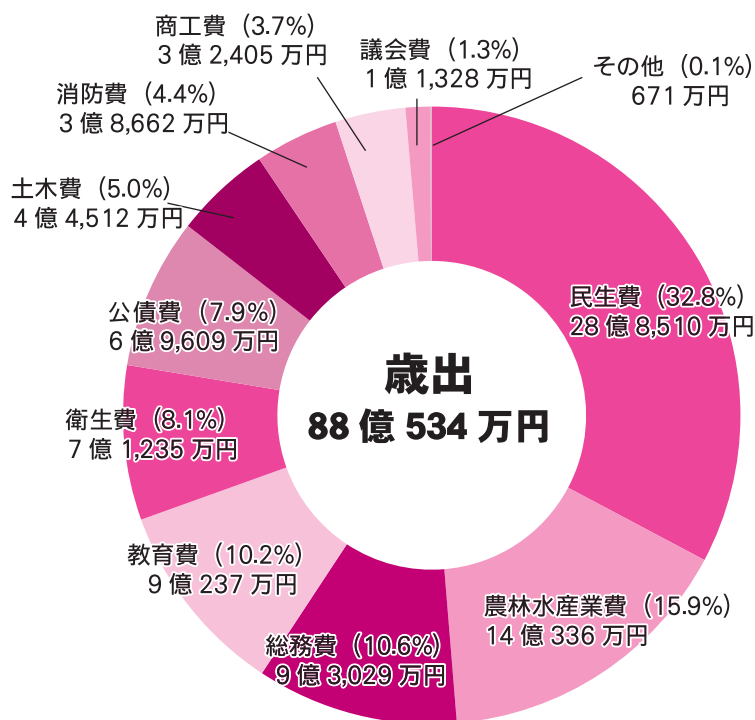
連結実質赤字比率…すべての会計の赤字・黒字を合算し、市町村全体としての赤字の程度を示す比率です。

実質公債費比率…市町村の借入金の返済分などの大きさを指標化し、財政負担を見るための比率です。

将来負担比率…市町村の借入金や将来支払いが見込まれる負債分を指標化し、将来の負担を示すものです。

資金不足比率…公営企業の事業規模に対する資金の不足額の比率を示し、経営状況を把握するものです。

一般会計歳出



民生費…子育て・高齢者・障がい者福祉対策や医療福祉など

農林水産業費…農林業振興支援や農地の基盤整備など

総務費…税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など

教育費…各小中学校や公民館・運動場の運営など

衛生費…予防接種や各種検診、ごみ処理事業など

公債費…町債の元金・利子の返済

土木費…町道の整備・補修

消防費…常備消防や消防団、防災施設の整備など

商工費…商工業支援や観光施設管理など

議会費…議会の活動に要する経費

その他…労働費、災害復旧費

▶ 町民1人あたりに使われたお金

[平成29年3月31日現在人口 22,861人で算出]

項目	金額	項目	金額	項目	金額
民生費	126,202円	衛生費	31,160円	商工費	14,175円
農林水産業費	61,387円	公債費	30,449円	議会費	4,955円
総務費	40,693円	土木費	19,471円	その他	293円
教育費	39,472円	消防費	16,912円	合計	385,169円

第5期

ましこ町民大学

開講



地域の新たな
リーダーを目指して

9月3日(日)にましこ町民大学(第5期)の入学式が行われ、20歳代から70歳代までの28名の学生が入学しました。その後、「新ましこ未来計画」とこれからのまちづくり」と題し、大塚町長から基調講演があり、協働のまちづくりに関する話に、全ての学生が熱心に耳を傾けていました。学生の方々は、まちづくりに取り組む新たなリーダーとなるべく、翌年2月まで22回の講義を受講します。まちづくりのために自分たちに何ができるかを、講義を通して、ともに学び、考えていきます。

第三セクターの経営状況を公表します

益子町が出資している第三セクター、株式会社ましこカンパニーの経営状況を公表します。株式会社ましこカンパニーは、平成28年10月にオープンした「道の駅ましこ」の指定管理者として、施設の管理運営を行っています。

- ▶ 名称：株式会社ましこカンパニー
- ▶ 代表取締役：大塚朋之
- ▶ 所在地：益子町大字長堤 2271 番地
- ▶ 設立年月日：平成27年11月25日
- ▶ 資本金：6千万円（うち町の出資額 5千万円、出資割合 83.3%）
- ▶ 業務内容：益子町地域振興拠点施設の管理運営に関する業務等
- ▶ ホームページ：http://m-mashiko.com/

*H29.3.31 までの来場者数は 33.8 万人

■お問い合わせ

産業建設部 農政課 農業振興係 TEL：72-8853
道の駅ましこ(株)ましこカンパニー TEL：72-5530

▶ 経営内容 [営業期間：H28.10.12～H29.3.31]

貸借対照表		損益計算書	
項目	金額(千円)	項目	金額(千円)
資産	103,440	純売上高	270,590
負債	38,954	(うち受託事業等)	31,708
(うち有利子負債)	0	営業利益	6,354
純資産	64,486	経常利益	5,914
利益剰余金	4,486	当期純利益	4,630

デマンドタクシー ひまわり号のご利用を



■お問い合わせ 企画課 企画係 TEL:72-8828

町内を移動する際に交通手段がない場合に、デマンドタクシー「ひまわり号」のご利用はいかがでしょうか。他のお客様と乗り合い方式で、町内を片道 300 円（小人 150 円）で乗れるタクシーです。町内の指定する場所から、町内の目的地まで送迎いたします。1 日 8 便運行していますので、ぜひご利用ください。

■ご利用までの流れ

Step 1. 利用登録

デマンドタクシー利用の登録をしてください。予約センターまたは役場企画課までご連絡願います。（お名前、住所、電話番号、介助の有無など）



Step 2. 電話予約

登録手続き完了後（3 日ほどかかります）、利用したい日時と場所（町内）を予約センターに電話で予約をしてください。朝 8 時の便は前日、その他の便はご利用運行時刻の 30 分前までにご予約ください。



Step 3. ご利用

利用日当日、デマンドタクシーが迎えに来て、目的地までお送りいたします。

■運行時刻

午前の便	8:00	9:00	10:00	11:00
午後の便	13:00	14:00	15:00	16:00

■ご利用上の注意点

- ・乗り合い制のため、「何時何分に来てください」という時間指定には対応できません。
- ・日曜、祝日、年末年始(12/29～1/3)の運行は休みとなっています。
- ・介助が必要な方は、介助する方の同伴が必要となります。
- ・道路や進入路の状況により、希望する場所以外での乗降となることがあります。
- ・七井、田野間の直接移動は益子で乗り継ぎが必要となります。
- ・すべての運転免許証を返納される方には、無料回数券(20 回分)を 1 回に限り提供いたしますので、事前にご相談ください(65 歳以上の方に限ります)。

益子町デマンドタクシー予約センター ▶▶▶ TEL 81-3399

※電話の際は間違えないようご注意ください

シルバー人材センター

へお仕事のご依頼を検討されている皆さまへ

益子町シルバー人材センターでは、室内外の清掃や除草、草刈りなど簡単な仕事から、庭木の手入れ、障子張り、襖張りなど技術を要する仕事も引き受けております。一般家庭はもちろん、工場や事業所でのご利用もお待ちしております。

▶主な仕事の料金 [2017.4.1～]

作業名	単価 (最低限料金)	備考
清掃	825円～	
除草	825円～	
農作業	要相談	作業内容により派遣業務となりますので事務局にご相談ください
草刈(機械使用)	1,210円～	燃料・機械代込み
庭木の手入れ	1,159円～	機械代込み 原則伐採は行いません
大工作業	1,386円～	
塗装作業	1,386円～	

▶表具 (障子・襖・網戸張り) [2017.4.1～]

作業名	単価(1本あたり)	備考
障子:普通障子	1,204円	紙代含む
障子:雪見障子	932円	
障子:猫間障子	1,644円	
襖:片面普通	1,245円	紙代別途 (カタログより選びます)
襖:片面板戸	1,357円	
襖:両面普通	2,262円	
網戸:900×1800	1,810円	材料別途

- 掲載されていない作業に関しては事務局にご相談ください
- 表具は種類が多いため、全て記載されておりませんので事務局にご確認ください
- 危険・有害な仕事や高齢者にとってリスクの大きい仕事は受け付けておりませんのであらかじめご了承ください

随時会員募集中！

詳しくは事務局にお問い合わせください

■お問い合わせ 公益社団法人 益子町シルバー人材センター

TEL : 70-1113 FAX : 70-1114 HP : <http://www.mashiko-sc.org/>



柔道整復師の正しいかかり方

柔道整復師（整骨院・接骨院）をご利用になる方に、国民健康保険適用範囲の誤解があることから、誤った保険適用が生じています。柔道整復師（整骨院・接骨院）の診療には保険証が使える場合と使えない場合がありますので、施術を受ける前にきちんと確認して正しく施術を受けることが大切です。

▶保険医療の対象となるケース

おもに打撲やねん挫、肉離れ、骨折、脱臼などは対象になり、単なる肉体疲労や肩こりなどの慰安行為の場合は、すべての医療機関を含めて保険適用対象外となります。



問 住民課 国保年金係 ☎ 72-8848



栃木県最低賃金は時間額 800 円

平成 29 年 10 月 1 日から、栃木県最低賃金が時間額 800 円になります。これは、栃木県の区域内の事業場で働くすべての労働者とその使用者に適用されます。一般労働者はもちろん、臨時、パート、アルバイトなどにも適用されます。なお、特定の産業には、特定最低賃金が定められています。詳しくは下記までお問い合わせください。

問 栃木労働局労働基準部賃金室
☎ 028-634-9109



フリーダイヤル 自殺予防いのちの電話

「自殺予防いのちの電話」は、悩み苦しんでいる人の「こころ」が和らぎ、希望と勇気をもって再び生きていかれることを願い開設されました。ひとりで悩まず、ご相談ください。

▶日時：毎月10日8:00～11日8:00 (24h)

▶相談番号：0120-783-556 通話料金無料

▶相談内容：自殺予防相談
(死にたい、死のうと思っている、生きている意味がない、など)



問 栃木いのちの電話事務局
☎ 028-622-7970



弾道ミサイル発射時の行動について

弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾します。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、Jアラートを活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メールなどにより緊急情報をお知らせします。メッセージが流れたら、直ちに次の行動をとってください。

▶屋外にいる場合の行動

- ・近くの建物の中または地下に避難する
- ・近くに建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る

▶屋内にいる場合の行動

- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する

※行政の指示に従って、落ち着いて行動してください

問 総務課 消防交通係 ☎ 72-8826



お知らせ information

イベント情報やお知らせなど、暮らしに役立つ情報をお届けします

益子町役場 ☎ 72-2111 (代表)
〒321-4293 益子町大字益子 2030



困ったら一人で悩まず行政相談！

行政相談週間（10月16日（月）～22日（日））が始まります。例えば、下の写真のように、毎日の暮らしの中で困っていること、望んでいることはありませんか？こんな時、行政相談委員にご相談ください。ご相談は、無料・秘密厳守です。

▶日時：毎月第1水曜日 13:00～16:00

▶場所：福祉センター

▶相談委員：中田均さん、横山茂夫さん



問 総務課 秘書広報係 ☎ 72-8825
総務省栃木行政監視行政相談センター
☎ 028-634-4680

栃木県市町村総合事務組合 職員採用試験のご案内

平成 29 年度栃木県市町村総合事務組合職員採用試験を次のとおり実施します。

▶職種・採用予定人員：一般事務 若干名 ▶受験資格：昭和 63 年 4 月 2 日から平成 8 年 4 月 1 日までに生まれた方

▶日程：[第 1 次試験]11/19(日) [第 2 次試験] 12 月中旬 (第 1 次試験日にお知らせします)

▶試験内容：[第 1 次試験]教養試験 (高等学校卒業程度)・適応性検査 [第 2 次試験] 作文試験・口述試験

▶会場：栃木県自治会館

▶申込書：栃木県市町村総合事務組合において試験案内・申込書を配布します。申込書はホームページからダウンロードもできます。郵送希望の方は、返信用封筒（角 2 型、120 円切手貼付、宛先明記）を同封し、「申込書希望」と記して問い合わせ先まで請求してください。

▶申込受付期間：10/16(月)～10/30(月) [必着] (8:30～17:15、土日祝日を除く)

問 栃木県市町村総合事務組合 総務課 ☎ 028-625-3011

〒320-0032 宇都宮市昭和 1-2-16 栃木県自治会館 2 階 HP：<http://www.tss.or.jp/jimu/index.shtml>



i

三士会法の日 無料相談

- ▶日時：11/3(金・祝) 10:00～15:00
- ▶会場：ショッピングモール ベルモール
[宇都宮市]
- ▶相談員：行政書士、土地家屋調査士、
司法書士
- ▶相談料：無料
- ▶相談方法：面談(予約不可,当日受付)
- ▶主催
・栃木県行政書士会
・栃木県土地家屋調査士会
・栃木県司法書士会

問 栃木県司法書士会 ☎ 028-614-1122

i

高齢者・障害者の ための成年後見相談会

- ▶日時：11/18(土) 10:00～15:00
- ▶会場：(一財)真岡工業団地総合管理協会
[真岡市大谷台町 24]
- ▶相談方法：面談(要予約)・電話
- ▶内容：成年後見に関する相談
- ▶相談料：無料

問 栃木県司法書士会 ☎ 028-614-1122

i

税理士&司法書士による 相続・贈与の無料相談会

- ▶日時：11/23(木・祝) 10:00～15:00
- ▶会場：栃木県司法書士会館
[宇都宮市幸町 1 番 4 号]
- ▶相談料：無料
- ▶相談方法：面談(要予約)

問 栃木県司法書士会 ☎ 028-614-1122

i

真岡調停協会 調停相談会

- ▶日時：11/8(水) 9:00～15:00
- ▶場所：真岡市総合福祉保健センター
(真岡警察署西隣)
茂木町水道庁舎(茂木町役場南側別棟)
- ▶内容：離婚・扶養・相続・家事に関する一切の相談、交通事故・金銭の貸借(サラ金、その他)、土地・建物の問題、その他民事一切の相談【秘密厳守】
- ▶相談員：民事調停員、家事調停員
- ▶相談料：無料

予約は必要ありません。当日、直接会場までお越しください。

問 真岡調停協会 ☎ 82-2076

i

親子で考えよう！ 家庭の日秋の体験学習

- ▶日時：11/19(日) 10:00～12:30
- ▶会場：栃木県動物愛護センター 愛護館
- ▶対象：県内小学 4 年生～中学 2 年生およびその家族
- ▶内容：動物愛護や正しい犬・猫の飼い方の講話・子犬のシャンプー、爪切り、聴診体験など(子犬の体調により内容の変更がある場合もあります)
- ▶申込方法：電話にてお申し込みください(申し込み順 5 組 15 名まで)
- ▶申込期間：10/23(月)～10/27(金)
(電話対応時間 8:30～17:15)

問 栃木県動物愛護センター

☎ 028-684-5458



i

福祉・保育のお仕事 就職フェア(県央エリア)

県央エリアの求人事業所が多く参加し、採用担当者から仕事内容や採用条件などを直接聞くことができます。また、福祉人材・研修センターおよびとちぎ保育士・保育所支援センターの相談員が、福祉・保育の仕事に関する相談に応じます。

- ▶日時：12/16(土) 13:00～15:30
- ▶会場：とちぎ健康の森
(宇都宮市駒生町 3337-1)
- ▶託児：6 ヶ月～ 要申込 12/8 まで
- 問 栃木県社会福祉協議会
福祉人材・研修センター ☎ 028-643-5622
とちぎ保育士・保育所支援センター
☎ 028-307-4194

i

保育のお仕事 復帰講座(県央エリア)

保育現場に就業していない保育士有資格者で、保育の現場への就職を希望している方または関心のある方を対象に、知識や技術を再確認するための研修を行います。

- ▶日時：11/25(土) 10:00～14:30
- ▶会場：総合コミュニティセンター
(宇都宮市明保野町 7-1)
- ▶託児：6 ヶ月～ 要申込 11/17 まで
- 問 栃木県社会福祉協議会
とちぎ保育士・保育所支援センター
☎ 028-307-4194



栃木県産業技術センター窯業技術支援センター

平成30年度 伝習生募集 (第50期)



- ▶出願期間：11/1(水)～11/17(金) 必着
- ▶選考試験：12/5(火) [小論文・実技・面接]
- ▶合格発表：12/12(火)
- ▶募集人員：10 名以内
- ▶養成期間：1 年間(平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)
- ▶内容：ロクロ成形など作陶に関する基礎的知識・技術の習得
- ▶応募資格
①県内で陶磁器製造に従事している(従事しようとする)者
②入所時には県内または窯業技術支援センターに通所可能な地域に居住している者
③心身が健康な者 ④満 45 歳未満の者(平成 30 年 4 月 1 日現在)
- ▶提出書類
①入所願書 ②履歴書(指定されたもの・写真 1 枚添付)
③住民票(マイナンバー記載のないもの)または運転免許証など住所が確認できるもの
※願書などはホームページからダウンロードできます。
- 問 栃木県産業技術センター窯業技術支援センター ☎ 72-5221
〒321-4217 益子町益子 695



たまな通信

Music Love Festa in Mashiko

8月27日(日)、第17回ミュージック・ラヴ・フェスタ in ましこが町民会館で開催されました。今年は14バンドが出場し、日ごろの練習の成果をそれぞれ趣向を凝らした演出で披露してくれました。さわやかな曲、元気が出る曲、そして個性あふれるオリジナル曲などさまざまなジャンルの曲が演奏されました。

各バンドとも会場の観客と一体となり心温まるコンサートとなりました。



長年の活動に知事表彰

8月29日(火)、宇都宮市文化会館にて第23回栃木県民福祉のつどいが開催され、相田茂さんが社会福祉関係功労者として知事から表彰されました。

相田さんは、平成13年から15年間にわたり益子町国民健康保険運営協議会委員として町の国民健康保険の運営に尽力されました。



交通事故「ナシ」を呼び掛け

9月3日(日)、田園地帯の見通しのよい交差点で多発する出会い頭事故「田園型交通事故」(※)の防止に向け、道の駅ましこ周辺で交通安全の呼び掛けが行われました。参加メンバーは、真岡警察署員と交通安全協会田野支部女性部の皆さんで、反射材グッズや、「交通事故なし」の願いをこめた益子町産のナシなどを配布しました。

※P11「交番だより」で田園型交通事故の原因について詳しく掲載されていますので、ぜひご覧ください。



大西昌子さん



大塚康宏さん

益子町地域おこし協力隊員紹介！

新たな地域おこし協力隊員として、8月1日から大西昌子さんが着任しました。大西さんは11人目の隊員として、陶芸メッセにおける国際工芸交流事業を中心とした活動をしていただきます。

また、着任2年目の隊員である大塚康宏さんは道の駅でのウェブサイト制作などの活動をしています。7月には道の駅通販サイトを開設されました。<https://m-mashiko.com/store/>

地域おこし協力隊とは？

3大都市圏をはじめとする都市地域から住民票を移し、地域協力活動を行いながら、地域への定住・定着を図る取組です。



南部地区ぐるみ体育祭

8月20日(日)、南運動公園を主会場に南部地区ぐるみ体育祭が開催されました。田野地区ならではの「下駄スキー」や大なわとび、まり入れなどの競技が行われ、子どもから高齢者まで世代を越えて交流を深めました。

結果は次のとおりです。

優勝 本郷・松本・大郷戸
準優勝 東田井
第3位 前沢・荒町

教育委員会委員に細野氏を任命

平成29年第154回町議会定例会において、町教育委員会委員に細野 陽子氏(北中)を任命する同意が得られ、10月1日付けで就任しました。

任期は4年間で、細野氏は今回で2期目となります。



固定資産評価審査委員会委員に渡邊氏を選任

平成29年第154回町議会定例会において、町固定資産評価審査委員会委員に渡邊 重雄氏(小泉本田)を選任する同意がなされました。

任期は3年間で、渡邊氏は今回で3期目となります。



スポーツの結果

平成29年度新人学童野球大会

9月2日(土)・3日(日) 北公園野球場

優勝 田野クラブ
準優勝 七井クラブ

第69回芳賀郡市民体育祭

9月10日(日) 芳賀町(主会場)

優勝 卓球 バレーボール男子・女子
準優勝 軟式野球 柔道 弓道 クレー射撃

第20回芳賀地区スポーツ・レクリエーション祭

9月10日(日) 旧逆川中学校(茂木町)

グラウンドゴルフ ショートテニス
第3位 小川 朗夫 優勝 益子町A
第4位 大塚 重光 準優勝 益子町B
第5位 大塚 二六男

第37回シニアソフトボール大会

5月28日(日)・9月3日(日) 町民グラウンド

優勝 長堤シニア 最優秀選手賞 大山 房夫
準優勝 星の宮シニア 敢闘選手賞 板橋 一幸
優秀監督賞 横田紀一郎

第34回ナイターソフトボール大会

7月8日(土)～ 町民グラウンド

優勝 アポロ 最優秀選手賞 飯野 拓也
準優勝 星の宮クラブ 敢闘選手賞 早川 隆
優勝監督賞 大関 敏弘

まなびの広場



夏の3中サミット 振り返り研修



8月5日(土)「益子町3中学校サミットリーダー研修会夏の振り返り研修」が、益子町総合体育館多目的室において開催されました。この事業は、学校とは違う環境で、世代や地域を超えた仲間たちと一緒に、自分の将来や地域に対する想いなどを真剣に考え、目標に向かって必要な能力を身に付けることが目的です。また、この事業の運営は、PTA役員有志により進められています。

今回の振り返り研修には、今年2月18日(土)～19日(日)に芳賀青年の家において宿泊研修を行った町内3中学校の15名の生徒が参加しました。講師は心理カウンセラー岩村宏

行氏、そして真岡高校生徒会役員の皆さんです。

2月の宿泊研修で今の自分を見つめた生徒たちは、今回の研修で将来の夢や目標を明確にし、自らのビジョン作成を行いました。そして、最後には参加者全員の前で、緊張の中発表を行いました。2月のころに比べると堂々と発表できるようになりました。

3中サミットは今後も、秋の振り返り研修を予定しています。益子町の未来を拓く優秀な生徒たちに、大きな期待が膨らみます。



◀15名の生徒がそれぞれ活発な議論を交わしました



▲夕暮れの中披露されたお囃子



毎年恒例の星の宮子ども会育成会盆踊り大会が、8月26日(土)星の宮公民館で開催されました。育成会が主体で、自治会の協力を得て、盆踊りの他にも子ども神興やお囃子の演奏、花火、大抽選会などさまざまなアトラクションが行われました。その他、夏の風物詩であるかき氷・水風船ヨーヨー釣り・焼きそば・フランクフルト・生ビールの露店もあり、子どもからお年寄りまで楽しめる祭です。夕暮れの中始まったお囃子は、田町お囃子会の方に指導を受け、披露するようになって2年目のことでしたが、見事な音色が響き渡っていました。また、今年から新たに、星の宮公民館で活動されているサロンのお年寄りの方々も盆踊りに参加され、世代間交流の場にもなっています。近年、星の宮自治会においても、少子高齢化の影響で自治会員や育成会員の数が減少し、盆踊りの運営が年々厳しくなっているとのことですが、育成会長の金澤長年さんは「大変ではあるけれども、良い伝統をなるべく長く続けていってほしい」と話されていました。

会場の星の宮公民館は、集まった地域の子どもからお年寄りまで、多くの人々の賑やかな声でいっぱいでした。

田園型交通事故の原因

●ピラーの死角

車体の天井を支えている斜めの柱はピラーと呼ばれています。運転席や助手席前方のピラーの死角に交差道路を進行してくる車両が入ると、かなり接近するまで相手を認識できず、気が付かないまま交差点に進入して衝突してしまいます。

▶ 防止策

体を前後に動かすことで、相手の車を死角から出して認識できるようになります。

●コリジョンコース現象

コリジョンコース現象とは、交差道路を走行する車両同士が衝突する地点に向かって同じような速度で進んだ場合、どんなに視界が良好でも、かなり接近するまで相手を認識できない現象をいいます。

▶ 防止策

見通しのよいまっすぐな道路では、意識して顔を左右に動かし、安全確認するようにしましょう。

●交差道路が線に見えてしまう

離れた場所から道路を見ると、前方の交差道路が横一文字の線にしか見えず、自分の走行する道路の方が幅員が広く、優先道路のように見えてしまうことがあります。

▶ 防止策

交差点付近では十分に減速して、路面標識や周囲の状況、相手車両の動きをよく確認しましょう。

農村部における見通しの良い場所での交通事故（いわゆる田園型事故）が多発しています。見通しの良い交差点で事故が起きてしまう原因を知るとともに、事故に遭遇しないよう次の点に注意しましょう。

田園型交通事故にご注意！

交番だより



栃木県警察マスコット
ルリちゃん

交通情報

交通事故発生状況

(8月31日現在)

区分	平成29年		平成28年		増 減	
	8月	累計	8月	累計	8月	累計
件数	1	12	1	9	0	3
死者	0	0	0	0	0	0
傷者	1	15	1	10	0	5

◆交通事故巡回相談

期日 11月13日(月)

時間 10:00~11:20/13:00~14:20

場所 真岡市総合福祉保健センター

※平成29年4月から予約制になりました。予約がなかった場合、巡回相談は実施いたしません。相談を希望される方は、県民プラザ室交通事故相談所

(県庁内 ☎028-623-2188)

までご連絡ください。

なお、県民プラザ室では、土曜、日曜日および休日を除いた毎日相談に応じています。

車の盗難事件が発生しました。特に狙われている車両・装備は次のとおりですので、十分注意してください。

■ スポーツ車

スバル インプレッサ
ホンダ シビック タイプR
ホンダ インテグラ タイプR
ニッサン スカイライン GT-R

■ 重機

■ トラック積載のバッテリー

車種例



車・バッテリーの盗難事件発生

最近、県内での空き巣被害が多発しています。空き巣に対する防犯対策をしっかりと行い、被害防止に努めましょう。

空き巣への対策

窓

・防犯フィルムを張る ・窓用の補助鍵を付ける

ドア

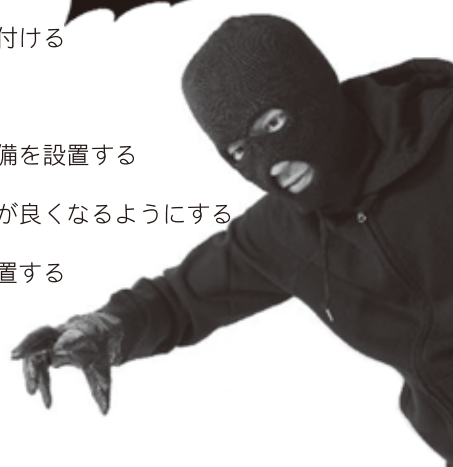
・防犯性の高い補助鍵を設置する
・ドアにガードプレートを設置する
・玄関だけでなく、勝手口などにも施錠設備を設置する

庭

・植木などを手入れし、周囲からの見通しが良くなるようにする
・足場として使われそうなものは置かない
・歩くと音が鳴るような防犯砂利などを設置する

外出時および就寝時は、すべてのドア・窓の施錠をしましょう！

空き巣被害にご用心



新ましこ 未来計画 のはなし

第14回
益子焼をしよう条例

新ましこ未来計画の基本目標の1つ、「風土に根ざした産業をつくる」を達成するための取り組みとして制定した、「益子焼をしよう条例」についてご紹介します。

益子焼をしよう条例

「新ましこ未来計画」では、「『世界』」人が集う焼き物の町づくり」の具体的な行動として、益子焼をしよう条例の制定による家庭や飲食店での益子焼の利用促進について計画しており、先月条例が施行になりました。条例には、益子焼が郷土の産業であることに誇りを持ち、「町は普及と振興に努める」、「益子焼に関わる事業者は、普及に向け町や他事業者と協力するよう努める」や「町民は益子焼に対する理解を深め、益子焼をしようよう努める」が盛り込まれています。

益子焼は160年を超える長い歴史を継承しながら、多くの商品や作品を生み出してきました。手のひらで包むと、土のぬくもりがじんわりと伝わってくる益子焼をより多くの人に理解し、愛していただくことが、この町の活性化につながります。

歴史と伝統に育まれた益子焼を永く受け継いでいくため、町、事業者、町民が一体となって、益子焼を盛り上げていきましょう。



益子焼を しよう 条例

町

普及と振興に努める

事業者

普及に向け町や他事業者と協力するよう努める

町民

益子焼に対する理解を深め、益子焼をしようよう努める

インスタグラムへ投稿しませんか

ハッシュタグ「#益子焼をしよう」をつけて、お気に入りの益子焼使用の写真や動画を投稿してみませんか。

益子町観光商工課でも、素敵な益子焼使用を紹介しています。

#益子焼をしよう



@mashiko_town

https://www.instagram.com/mashiko_town

●お問い合わせ

観光商工課

商工係

☎(72)

8845

アートに親しむ

益子陶芸美術館／陶芸メッセ・益子から

瀧田項一の歩み ―作陶七十年のかたち―

展示期間

2018年
10月8日(日)
1月14日(日)

栃木県那須烏山市在住で今年卒寿を迎えた陶芸家・瀧田項一(1927〜)

の陶業を紹介する展覧会を、益子陶芸美術館で10年ぶりに開催します。陶芸家・富本憲吉の紹介で益子の濱田庄司に入門した瀧田は、約3年間の修業を経て福島県会津で独立、以来磁器の制作を追究し続けています。修業時代に出合った李朝白磁に始まり、アジア各地で触れた古今の陶工の仕事を吸収しながら、瀧田は今日まで、自身の造形と文様を深めてきました。本展では、初期の会津時代から、烏山を拠点に陶芸家として円熟した1980年代以降、現在までの作品を約60点厳選して展示します。瀧田は器にさまざまな動植物の絵付をすることを得意としますが、今回は特に代表的な文様に着目し、その起源や込められた思いを辿ります。同時に、ライフワークである白磁の表現の展開を見つめます。新旧の作品の出逢い、70年にわたる陶業の精華をお楽しみください。



瀧田項一「染付双禽文金彩更紗大皿」

2011年 益子陶芸美術館蔵

▶作家によるギャラリートーク(展示解説)

- ・10月15日(日) 14:00〜 展示室にて
予約不要、要観覧券

▶休館日

- ・月曜日(祝日の場合は翌日/11月6日は開館)
11月7日(火)、年末年始(12月25日〜1月1日)

■お問い合わせ

益子陶芸美術館／陶芸メッセ・益子 TEL:72-7555

第
30
回

健診を上手に活用ください!

健康に自信はありますか? 昨年の健診では、約7割の方に身体の異変が見つっています。健診を受ける時間・費用は決してムダにはなりません。健診を活用して、病気の早期発見に努めましょう。

●ヤングミニ健診 《10月2日(月)から受付開始》▶▶▶ 受診された方へ健幸ポイント 100Pt 進呈!

- ▶ 日程 平成30年1月11日(木)・14日(日)・24日(水) 各日先着100名
 ▶ 場所 保健センター
 ▶ 対象 19歳~39歳(昭和53年4月1日~平成11年3月31日生まれの方)
 ▶ 内容 ①基本健診(血圧・心電図・血液検査など)
 ※ピロリ菌検査もできます。[治療中などの方を除く]
 ②子宮頸がん(20歳~)
 ※平成29年4月1日現在20歳の方は無料 [対象者へ通知送付済]
 ③乳がん(30歳~) 超音波のみ
 ④骨密度測定
 ○歯科衛生士による歯科相談もあります[事前申込不要]
 ▶ 費用 ①1,000円(ピロリ菌追加400円) ②700円 ③500円 ④600円



●体組成計測定のご案内 《保健センターで実施中》▶▶▶ 測定された方へ健幸ポイント 50Pt 進呈!

日ごろから体力づくりに取り組んでいる方や、一念発起し身体改造を思案中の方、現状を知って今後に生かしたい方など、ぜひ健康づくりにご活用ください。

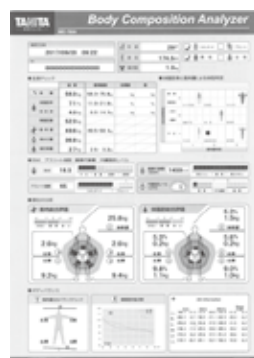
▶ 測定日 毎月第3月曜日 9:30~11:00 ※1月のみ第4月曜日

<測定内容>

- 筋肉と脂肪の割合 ○ 体型判定
- 体の部位別情報(筋肉と脂肪バランス)
- 体水分量・骨量・基礎代謝量・内臓脂肪指数・ボディバランスなどの身体情報



フィットネスクラブやスポーツジムでも使用中のタニタマルチ周波数体組成計 MC-780A を無料でご利用いただけます!



■お問い合わせ 保健センター TEL 70-1121

身近な地域の

文化財

⑤

問 生涯学習課文化係
 (72) 3101

町の身近な歴史について紹介しているシリーズです。今回は七井です。

七井地域の概要

益子町の北部、市貝町との町境にあります。町を南北に縦断する小貝川がこの地域のほぼ中央を流れ、川沿いには真岡鐵道が走っています。七井駅の東には七井城跡があり、かつて鉄道の終点でもあった七井駅周辺は、商店街として賑わい、映画館や旅館もありました。ゆるやかな台地が広がるこの地域には、水の染み出る場所(井戸)が数多くあり、七井という地名の由来と言われています。町指定文化財に上棟柱立飾山車、日枝神社本殿があり、地元の人たちにより大切にされています。

身近な文化財について

七井中心部は小宅川・大羽川・小貝川の三方を囲まれた台地にありその中心に七井城が築かれていました。七井城は中世、益子勝宗が矢嶋城主七井綱代を破り、息子の勝忠を七井城主としたとされており益子氏ゆかりの城館です。いまは土塁が各所で

確認できるほか、地元の方によって、削平された場所も確認できました。旧七井村の役場跡には松の木が残され、当時の面影を残しています。



七井の由来の井戸の一つ「瀧之井」



七井城跡の土塁

新着図書の紹介

〈一般書〉

- 「影裏」 沼田真佑 著
- 「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」 岩井俊二 原作
- 「アルカイダから古文書を守った図書館員」 ジョシユア・ハマー 著
- 「フランス式毎日がおもしろくなる自分らしくはたらく手帳」 パスカル・フロリ 著
- 「食品サンプル百貨店」 竹村真奈/小西七重 編著

〈児童書〉

- 「ゆびさしな〜に？」 とよたかずひこ 作・絵
- 「まちではたらくるま」 こわせもりやす 作・絵
- 「たいふうのひ」 武田美穂 作
- 「つまんないつまんない」 ヨシタケシンスケ 作・絵
- 「オレンジ色の不思議」 斉藤 洋 作

中央公民館図書室

—夜間もご利用いただけます—

図書室はボランティアグループ「図書館友の会」の方々の協力により、火～金曜日は、夜 8:00 まで開いています。ぜひ、ご利用ください。

読んでみませんか...



五味ヒロミ 作
石井聖岳 絵
岩崎書店

「こんやはてまきずし」

こんやのばんごはん。あみだくじできまったのは、てまきずし！！おねえちゃんがつちわですめしをパタパタすれば、ごはんはつつやびかびかだよ。サーモン、まぐろ、いか、たこ、いくら、なっとう、たくあん、ハンバーグ！？どんだんまこうてまきずし。かぞくそろっててまきずし！！



佐藤正午 作
岩波書店

「月の満ち欠け」

第157回直木賞受賞。あたしは、月のように死んで、生まれ変わる一。目の前にいる、7歳の少女が、今は亡きわが子だということのか？3人の男と1人の少女の30年にも及ぶ人生とその過ぎ去りし日々が幾重にも織り込まれてゆく。さまよえる魂の物語は戦慄と落涙、衝撃のラストへー。



俳句

電柵の線に連なる赤トンボ	(栗崎)	羽石
哀しげに終のみんなみん蟬の声	(栗崎)	日渡
固茹での蕎麦を嚼りつ遠花火	(上大羽)	福島
道の駅鮎の炊きこみ輪っばめし	(上大羽)	福島
孫からの朝がお咲きてなごむ日々	(下大羽)	藤田
寝支度の今日から明日へ秋の雨	(上大羽)	若林
通電の猪垣ドクロマークの田	(栗生)	磯部のりこ
ばあちゃんの遺愛の人形秋の声	(栗崎)	鈴木
祭り果て埠頭に点滅ねぶた舟	(新町)	関
名月や赤子眠らず駐車場	(上大羽)	関澤満喜枝

川柳

お弁当妻の機嫌が見え隠れ	(小宅)	床井
赴任地で妻の手料理恋しがる	(サヤド)	山口
慕い合う空気みたいな老夫婦	(台町)	野崎
久し振りに友との出会い奢り酒	(北中)	大木
挨拶で心の垣根うすれゆく	(台町)	田野
断捨離に思いつきを試される	(山王)	佐藤
泣いた日を笑って話する卒寿	(大和田)	細野
カーナビに連れて行かれる未知の町	(台町)	川島
愛らしい曾孫抱かせに孫夫婦	(新町)	塚田
メモをして行っても一つ買い忘れ	(台町)	桜井

短歌

「ローレライ」ロずさみつつ下り行くライン	益子	小林
川に異国の夜が寄り来る	サヤド	山口
午後八時娘よりのメール「見えですか」病室	田町	豊田
の窓より遠花火見ん	田町	君恵
榎の木の上に広がる青き空しばし動かぬ真白	内町	大塚八重子
き雲あり	内町	大塚八重子
藍染に吾のしぼりしTシャツ十数年たつも色	生田目	小宅
の変わらぬ	生田目	小宅
ほの暗き常緑樹の下ひかりある山百合二輪の	内町	松下
香りただよう	内町	千津子
母親がわりと言いくれし姉の優しさに感謝の	仲町	押久保節子
言葉も言えず過ぎゆく	仲町	押久保節子
去年よりは増えし紫苑の咲き初めてはげしき	大沢	浦壁
季は去りゆかむとす	大沢	浦壁
百五歳修道僧似の医師の遺志生ある限り燃え	大沢	浦壁
てかがやけ	大沢	浦壁
救急車近づく気配に手を止めて暑き夕べをひ	芦沼	伊崎
とり草引く	芦沼	伊崎
つよいからきつと根付くとくれし友玉紫陽花	長堤	菅谷
がわが庭に咲き	長堤	菅谷

●川柳・短歌の掲載を希望される方へ

掲載を希望する前の月の10日前までに作品をお送りください。なお、掲載枠の都合上、載せられない場合もありますのでご了承ください。

報 告

小宅東	大和田	仲町	上大羽	生田目南	塙下2	塙下1	塙上1	サヤド下	西明寺	田町	田町	自治会名
大塚	櫻井	大島	黒子	高松	黒子	藤澤	澤村	加藤	小関	飯塚	佐々木	亡くなられた方
キヌ子	久士	フミ	イチノ	トミ	時代士	光三	勇	直喜	忠	洋	洋子	8月届出分(敬称略)
68	64	84	81	95	75	64	87	70	90	70	74	年齢
國	基	房	隆	本	セイ子	時子	先恵	利子	堅	フミ	定夫	世帯主
位	子	吉	志	人								

うぶごえ

新福寺	東町	大郷戸	城内	自治会名
川島	古田土	吉澤	久保田	名
葵	昊	菜里	暦	前
恵良	有和	早単	奈健	8月届出分(敬称略)
利太	理也	希人	津司	保護者名



マイ・バック・キャンペーン

10月は3R推進月間です。栃木県ではこれに合わせ、10月を「マイ・バック・キャンペーン強化期間」としています。買い物のときは買い物袋（マイバッグ）を持参して、レジ袋の利用を少なくし、過剰な包装は辞退するなど、ごみを減らしましょう。このキャンペーンをきっかけに、地球の環境や資源のこと、ごみの減量について考えてみませんか。

環境にやさしい
買い物をしましょう



3Rとは？

ごみを減らす、再利用する、リサイクルするの3つの方法で、資源が循環する社会を目指す取組のことです。

Reduce…ごみを減らす
Reuse…再利用する
Recycle…リサイクルする

循環型社会の実現

マイバッグ使用のマナー

- 買い物中は折りたたんでおきましょう。
- 買う物は、お店に備え付けの買い物かごに入れましょう。
- お会計が済んでからマイバッグを使いましょう。
- お店の買い物かごは決められた場所に返ししましょう。

問 栃木県環境森林部廃棄物対策課 ☎028-623-3107 / 益子町民生部環境課生活環境係 ☎72-8101

資源ごみ・もえないごみ 収集日程		* 田野地区全域 * 益子地区 生田目・石並・内町・西明寺	* 益子地区 一ノ沢・城内・新町・田町・塙・星ノ宮	* 益子地区 栗崎・サヤド・北郷谷 北益子・栗生・上大羽 下大羽 * 七井地区全域
紙類、缶類 ペットボトル	10月	2・16	3・17	6・18
	11月	1・16	2・17	6・20
もえないごみ びん、衣類	10月	11	12	17
	11月	8	10	14

■休日受付(家庭ごみの日) 日時：10月21日(土)・12月17日(日) 9：00～12：00 場所：芳賀地区エコステーション

コスモス祭り



10月7日(土) ▶ 10月22日(日)

生田目地区に13ヘクタールのコスモス畑が出現

- ▶ 期間中は、展望台からの眺望を楽しむことができます
- ▶ コスモス畑の観覧は無料です
- ▶ イベント期間中には農産物などの直売を行います

問 花のまちづくり実行委員会 TEL.72-3101

今月が納期です

- ▶ 固定資産税 (第3期)
- ▶ 国民健康保険税 (第4期)
- ▶ 後期高齢者医療保険料 (第4期)
- ▶ 介護保険料 (第4期)

町の人口

9月1日現在

男 11,333人 (1人)
女 11,444人 (△ 5人)
計 22,777人 (△ 4人)
世帯数 7,851戸 (8戸)
() の数は前月との比較を示します



益子町ふるさとづくり基金

8月累計 75件/1,088,988円
年度累計 388件/7,327,864円

MY スナッポ



大岩 ^{まなや}愛弥くん (7歳) ^{せいや}聖弥くん (5歳) ^{ふうや}楓弥くん (1歳)

ご両親: 大岩貴行さん・聡実さん(墙上2)
いつも元気いっぱいの子3兄弟!時々ケンカも
するけれど、とっても仲の良い兄弟です。
色々なことに挑戦して、元気にたくましく育っ
てくれるようパパとママは願っています★